

第43回 北海道特別活動研究会 胆振・室蘭大会での公開授業の概要

議題・題材名、指導者	ねらい	具体的な内容
<p>議題名 「学芸会がんばった集会の計画 立てよう」 室蘭市立旭ヶ丘小学校 3年2組 渡辺 浩輔先生</p>	<p>・学芸会でがんばった自分や友達への労いを図るための取組に感心をもつ。 ・学級の一員として、互いの考えを生かして合意形成を図る。</p>	<p>柱 「学芸会がんばった集会で何をするか」では、ゲームやクイズなど6つのアイデアが出され、賛成意見や心配なことを出し合い、多数決でいす取りゲームに決まった。 柱 「どんな工夫ができるか」では、バラバラに座る、半分ずつ行う、先生が歌うなどの意見が出された、それぞれの賛成・反対意見が出された後、多数決により先生が歌うに決まった。</p>
<p>議題名 「卒業アルバムを考えよう」 室蘭市立知利別小学校 6年1組 宮村 輝敬先生</p>	<p>・学級の一員としての自覚を深め、学級に対する所属感や連帯感を深める。 ・学校生活を振り返り、周囲に対する感謝の気持ちをもつ。</p>	<p>柱 「どんな内容にするか」では、ランキング、友達の良いところなど9つのアイデアが出され、賛成意見や反対意見を出し合い、まず、ランキングが決定した。そのあと、先生の似顔絵、友達の似顔絵、小さいころの写真などに焦点が絞られそれぞれ決定した。 柱 「どんな役割が考えられるか」では、アンケート、表紙、レイアウトなどが出された後、教師からの助言後、アンケート、表紙、レイアウト、プロフィール、メッセージなどの役割に決定した。</p>
<p>議題名 「学年レクを企画しよう」 室蘭市立室蘭西中学校 1年2組 竹ノ内 薫先生</p>	<p>・よりよい学年レクを目指し、進んで話合いに参加しようとする。 ・学年レクの企画を通して、学級の構成員に配慮した企画を考える。</p>	<p>まず、個人でレク案(ドッジボール、おにごっこ、クイズ)の利点や課題を考え、その後グループで話し合い、改善策を考え、学級で発表し合った。その結果、課題を解決できないと思われた、おにごっこを候補から外して話し合いを続け、ドッジボールに決定した。</p>
<p>議題名 「学年力向上作戦」 室蘭市立室蘭西中学校 2年 福山 元気先生、菊池 俊克先生、 越後 あゆみ先生、塩原 正己先生、 永坂 亜由美先生</p>	<p>・学年の課題をどう解決するか検討する。 ・学年の一員としての自覚を深め、よりよい学校生活に向けての活動意欲を高める。</p>	<p>各係(総務係・生活係・学習係・保体系・美化係)に分かれて、今まで取り組んできたことについての成果と課題、後期への引き継ぎ事項を整理しながら話し合う。その後、学年で集まり、各係長が説明を行い、学年全体で確認した。</p>
<p>議題名 「あすなるプロジェクト～室蘭西中の未来を担う後輩たちへ～」 室蘭市立室蘭西中学校 3年 井澤 美緒先生、坂田 学先生、 開 亜蘭先生、村上 朋生先生、 廣中 長久先生、越智 里衣先生、 鈴木 悦子先生、斉藤 康太先生</p>	<p>・自分たちの3年間を振り返ることで見える、自分や仲間の頑張りを認めながら、集会に意欲的に参加する。 ・発表を聞くことや話し合いを通して、学年への所属感や連帯感を深める。</p>	<p><司会・運営 学年協議会> 1 開会の言葉 2 現学年委員長のあいさつ 3 議題の発表・確認 4 意見交流会議台の設定理由説明 5 教師の話 6 発表(各係からの発) 7 交流(係に質問や感想を話し合う) ・グループごとに交流 ・全体交流 8 前学年委員長の言葉 9 自己評価 10 教師の話 11 閉会の言葉</p>